



第26号

発行 2011(平成23)年3月10日
発行責任者 石崎泰司
発行所 東京電機大学中学・高等学校同窓会
〒184-8555
東京都小金井市梶野町4-8-1
電話 0422-37-6441(代)

デジタルカラー静止画・動画の情報量を削減する為に (JPEG: 全てのデジカメに使用、MPEG: 世界中の地デジ標準に)



安田教授



る会(4月)
ト部によるハンドベル演奏



(演劇2年生 9月)
て、意外と難しいものです？



7日 緊張の面持ちです



高工微力標准試驗方法

光の加減に注意したり、
ように皆で協力したり
した。でもその甲斐あつ
が撮影できました。そ
と、ダンボールについて
るには、その道に詳し
人に聞くのが一番だと考
え、ダンボール工場にイン
ビューにも行きました。
ても貴重な話を聞くこと
できたので、いい経験に
りました。



会員皆様の「同窓会」に

東京電機大学中学・高等学校同窓会 会長 石崎泰一

同窓会会員の皆様、そして教職員の皆様には、日頃からご支援・ご協力賜わり、心より感謝申し上げております。昨年4月17日は、先輩達が永々と築き上げてきた同窓会も満50周年とり、北千住キヤンパスへ移転の関係で、神田キヤンパスの総会が最後の年となることから、盛大に開催する事が出来ました。本誌を

次に、一人一人の幹事が同窓会運営に参画し、活躍頂けるよう役割分担を確立しました。議事録作成は、庶務委員の皆さんのが継められ、「朋友・しおり委員会」では「皆さんのが喜

『業務 I-T 委員会』は、個人情報保護法施工に伴い、会員相互の連絡が取れ難い中、新たな情報交換の場としてホームページの充実に努めております。行事開催を含め、クラス会開催の

より良い同窓会を作るためには、積極的にクラス会を開催し、そして、皆様の意見反映の場である総会へ、ぜひご出席頂き意見をお聞かせ下さい！。

同窓会員の皆様、そして
教職員の皆様には、日頃から
ご支援・ご協力賜わり、心よ
り感謝申し上げております。
昨年4月17日は、先輩達が
永々と築き上げてきた同窓会
も満50周年となり、北千住キヤ
ンパスへ移転の関係で、神田
キヤンパスの総会が最後の年
となることから、盛大に開催
する事が出来ました。本誌を
借りて厚く御礼申し上げます。
さて、早いもので私が同窓会
会長を仰せつかり早6年が経過
しました。同窓会の発展、継続
を考え、幹事の選任が最重要課
題として取り組んでまいりました。
た。その結果『活動できる幹事』
の擁立が図られ、幹事会には多
くの皆様に出席頂き、併せて女性
幹事も出席されるようにな
り、活発な意見交換が行われる

編集にも積極的に参画し、大きな成果を上げております。

また、クラス委員、教職員、参与の皆様方の、同窓会行事への積極的な参加で、建設的なご提言、ご協力を頂き同窓会活動は支えられております。今年は、それぞれの立場の違いはありますが、P.T.A.・同窓会・後援会の三団体が、3本の矢を束ねベクトルを合わせ、一緒になつてどのよう

前・後の情報や、会員の皆様にお役にたつ重要な情報から身近な情報まで、きめ細かい対応を図っております。



足立区と「連携協力に関する基本協定」を結んだ
学園理事長、学長、足立区長他、関係者の皆さんへ

平成 22 年度 クラス会・OB、OG 会開催状況

No	開催日	会合名称
1	平成22年 4月 3日 (土)	高等学校 昭和29年 定時制 電気科電気機器課程
2	平成22年 4月 15日 (木)	高等学校 昭和40年 全日制 電気科電気計測課程
3	平成22年 4月 17日 (土)	高等学校 昭和42年 全日制 普通科4組
4	平成22年 4月 17日 (土)	高等学校 昭和41年 全日制 電子科1組
5	平成22年 4月 17日 (土)	高等学校 昭和32年 全日制 電気科電気機器課程3組
6	平成22年 4月 17日 (土)	高等学校 平成17年 全日制 普通科9・10組
7	平成22年 4月 24日 (土)	高等学校 昭和32年 全日制 電気科電気通信課程2組
8	平成22年 5月 9日 (日)	柔道部 クラブOB会
9	平成22年 5月 15日 (土)	高等学校 昭和34年 全日制 電気科電力課程2組
10	平成22年 5月 15日 (土)	高等学校 昭和35年 全日制 電気科電気通信課程2組
11	平成22年 5月 16日 (日)	高等学校 昭和27年 定時制 電気科電力課程B・C
12	平成22年 6月 5日 (土)	高等学校 昭和34年 定時制 電気科電気機器課程
13	平成22年 6月 8日 (火)	高等学校 昭和27年 全日制 電気科電力課程3組
14	平成22年 6月 11日 (金)	高等学校 昭和34年 全日制 電気科電気機器課程
15	平成22年 6月 15日 (火)	電機第一工業学校 昭和23年 第一本科電気科
16	平成22年 6月 26日 (土)	高等学校 昭和35年 全日制 電気科電力課程
17	平成22年 7月 10日 (土)	高等学校 平成11年 全日制 情報科学科1組
18	平成22年 8月 27日 (金)	中学校 平成17年 全日制 普通科A、B、C組 合同クラス会
19	平成22年 9月 10日 (金)	高等学校 昭和26年 全日制 電気科電力課程1組
20	平成22年 10月 2日 (土)	高等学校 昭和41年 全日制 電子科2組
21	平成22年 10月 15日 (金)	電機第二工業学校 昭和24年 第一本科電気科
22	平成22年 10月 16日 (土)	高等学校 昭和35年 全日制 電気科電気計測課程
23	平成22年 10月 21日 (木)	高等学校 昭和26年 全日制 電気科電気機器課程
24	平成22年 11月 1日 (月)	高等学校 昭和29年 全日制 電気科電気計測課程
25	平成22年 11月 2日 (火)	高等学校 昭和39年 全日制 電気科電気計測課程
26	平成22年 11月 5日 (金)	電機第二工業学校 昭和22年 第一本科電気科、通信科、機械科 合同クラス会
27	平成22年 11月 6日 (土)	高等学校 昭和36年 全日制 普通科1組
28	平成22年 11月 11日 (木)	高等学校 昭和37年 全日制 普通科2組
29	平成22年 11月 13日 (土)	高等学校 昭和44年 全日制 普通科2組
30	平成22年 11月 17日 (水)	高等学校 昭和39年 定時制 電気科電気通信課程
31	平成22年 11月 20日 (土)	高等学校 昭和37年 定時制 電気科電力課程
32	平成22年 11月 20日 (土)	高等学校 昭和41年 全日制 機械科
33	平成22年 11月 20日 (土)	高等学校 昭和52年 全日制 機械科
34	平成22年 11月 21日 (日)	電機第二工業学校 昭和24年 第一本科電気科3組
35	平成22年 11月 23日 (火)	高等学校 昭和42年 全日制 電気科2組
36	平成22年 12月 4日 (土)	高等学校 陸上部 クラブOB会
37	平成22年 12月 4日 (土)	高等学校 ラグビー部 クラブOB会
38	平成22年 12月 9(木)-10(金)	高等学校 昭和31年 全日制 電気科電気計測課程
39	平成22年 12月 9日 (木)	高等学校 昭和41年 定時制 電気科電力課程1組
40	平成22年 12月 11日 (土)	高等学校 平成 3年 全日制 電子科1組
41	平成23年 1月 22日 (土)	高等学校 昭和39年 全日制 普通科2組

数年前から行われている、同窓会・後援会のP.R活動として、談話室へのポスター展示の件が話し合われましたが、学園側から、同窓会・後援会専用の部屋を用意できるよう検討したいとの前向きな提案がありました。

平成 21 年度 事業報告 と 平成 22 年度 事業計画

同窓會活動報告



プロジェクターを使った総会会場

**神田キャンバス最後の絶会、盛大に開催
…東京千住キャンバスへの移転に伴い…**

学同窓会電機

協力して学園支援を

— 同窓会・PTA・後援会の三団体連絡会議開催 —



左から、野口同窓会副会長、宇多後援会会长、
石崎同窓会会长、向芝校長、平野PTA会長、
高野PTA副会長 太久保教頭

國支援にお互い協力し合うことができるのではないかと、校長、教頭を交え、三団体の会長・副会長が集まり、校友会館会議室で意見交換会が開催されました。

同窓会活動の大きな目的の一として、様々な活動を通して学園を支援させていただいておりますが、同じく学園を支援する組織として、PTA・後援会があり、それぞれの立場で活動しております。

◆クラス会、OB・OG会開催へ補助金1万円～

◆クラス会、OB・OG会開催へ補助金1万円-

クラス会を開きたいが、仲間の連絡先が分からぬ等困つた方は、校友会事務局にお電話下さい。補助金の支給等、親切に対応してくれます。

四庫全書

補綴語

平成 21 年度 事業報告 と 平成 22 年度 事業計画

平成 21 年度 事 業 報 告

- [1] 総会：平成 21 年 6 月 6 日（土）小金井キャンパス カフェテリア
1. 平成 20 年度事業報告、決算報告、会計監査報告の承認
2. 平成 21 度事業計画案、予算案の審議および承認
3. 平成 21・22 年度幹事の承認
4. 平成 21・22 年度会計監査の承認
5. その他
 - [2] 同窓会誌「朋友」2009 年度版の発行（冊子タイプ、下記 20 項の特集号）
 - [3] 校友会の「しおり」発行への協力
 - [4] クラス会開催促進
 - [5] 業務 IT 促進（HP 保守・更新）
 - [6] 三委員会の活発な活動（朋友・しおり、クラス会促進、業務 I T 委員会）
 - [7] 校友会 100 周年記念への協力（記念誌発行への協力含む）
 - [8] 工学情報 100 周年記念誌発行への協力
 - [9] 同窓会幹事・同窓会参与・同窓会監査・教職員・クラス委員との懇談
 - [10] 平成 21 年度クラス委員に委嘱状と承諾書の発送・回収
 - [11] クラス委員名簿改訂
 - [12] 同窓会幹事の発掘
 - [13] クラス会を開催するクラスに補助金として 10,000 円を支給
 - [14] OB・OG 会を開催するクラブに補助金として 10,000 円を支給
 - [15] 入学記念品として、キーホールダーを贈呈（平成 21 年 4 月）
 - [16] 卒業記念品として証書録込みの贈呈（平成 22 年 3 月）
 - [17] 新会員に同窓会活動について説明会（平成 22 年 3 月）
 - [18] 準会員活動の奨励「武藏野祭・体育祭・クラブ活動・合唱祭」等
 - [19] 校外幹事会・参与会の隔年開催（本年度開催）
 - [20] 同窓会設立 50 周年記念事業を下記記念事業と共同開催（高等学校創立 70 周年、PTA60 周年、後援会 30 周年）

収入		支出		
科目	金額	科目	金額	
会 費	1,660,000	事 業 費	1,496,724	
内 訳	4,000円×289名(高校) 4,000円×126名(中学)	内 訳	総会費 宿泊幹事会 教職員・クラス委員懇談会費 クラス会援助金 クラブOB・OG会援助金 同窓会誌制作発行費 クラス会促進委員会事業費 業務IT委員会事業費	66,600 222,000 369,060 370,000 120,000 178,800 31,840 138,424
補助金 雑収入 記念事業費(校友会)	500,000 279,470 2,000,000	内 訳	会議費 事務通信費 予備費 記念事業基金 記念事業費	507,500 189,795 106,270 600,000 2,000,000
小 計	4,439,470	小 計	4,900,299	
前期繰越金	1,359,525	次期繰越金	898,691	
収入合計	5,798,995	支出合計	5,798,995	

平成 22 年度 事業 計画

- [1] 総会: 平成 22 年 5 月 15 日(土) 於: 神田キャンパス 丹羽ホール
1. 平成 21 年度事業報告、決算報告、会計監査報告の承認
2. 平成 22 度事業計画・予算案の審議および承認
3. 幹事の改選と新任幹事の承認
4. 役員改選の報告(会長・副会長・会計・会計監査)
5. 会則改訂の承認
6. その他
 - [2] 同窓会誌「朋友」2010 年度版の発行(タブロイド版)
 - [3] 校友会の「しおり」発行への協力
 - [4] クラス会開催促進
 - [5] 業務 IT 促進(HP 保守・更新)
 - [6] 三委員会の活発な活動(朋友・しおり、クラス会促進、業務 I T 委員会)
 - [7] 総務部門の新設(庶務含む)
 - [8] 同窓会幹事・同窓会参与・同窓会監査・教職員・クラス委員との懇談
 - [9] 平成 22 年度クラス委員に委嘱状と承諾書の発送・回収
 - [10] クラス委員名簿改訂
 - [11] 同窓会幹事の発掘
 - [12] クラス会を開催するクラスに補助金として 10,000 円を支給
 - [13] OB・OG 会を開催するクラブに補助金として 10,000 円を支給
 - [14] 入学記念品として、キーホルダーを贈呈(平成 22 年 4 月)
 - [15] 卒業記念品として証書鉢みの贈呈(平成 23 年 3 月)
 - [16] 新会員に同窓会活動について説明会(平成 23 年 3 月)
 - [17] 準会員活動の奨励「武藏野祭・体育祭・クラブ活動・合唱祭」等

平成 22 年度 予 算			
(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)			
收 入		支 出	
科 目	金額	科 目	金額
会 費	1,704,000	事 業 費	2,000,000
内 4,000 円 × 282 名 (高校)	1,128,000	内 総会費	800,000
訳 4,000 円 × 144 名 (中学)	576,000	教職員・クラス委員懇談会費	350,000
補助金	500,000	クラス会補助金	400,000
雑収入	50,000	クラブ OB・OC 会補助金	150,000
		同窓会誌制作発行費	120,000
		クラス会促進委員会事業費	50,000
		朋友しおり委員会事業費	50,000
		業務 IT 委員会事業費	80,000
		会議費	500,000
		事務通信費	200,000
		予備費	200,000
小 計	2,254,000	小 計	2,900,000
前期繰越金	898,696	次期繰越金	252,696
収入合計	3,152,696	支出合計	3,152,696